

事業シート(平成30年度決算)

事業名	11100 営業費用(原水及び浄水費、配水及び給水費、総係費、減価償却費他)	予算	会計	16	水道事業会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約	・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)整備、各種公共施設の整備を進めます。
			款	1	水道事業費用		個別分野	5	上下水道		
			項	1	営業費用		施策概要	3	上水道事業の経営安定		
			目				根拠計画		高山市水道ビジョン		
担当課	水道部 上水道課	内線	2254								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	<ul style="list-style-type: none"> 水道料金収率率の向上により資金を確保する。 予防的な修繕等の実施により、施設の延命化を図る。 指定管理者の管理範囲を拡大し、取水から配水管まで管理委託する。 高山市水道水源保全条例に基づき、水源地域を保全する。
----	--------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
上水道基幹管路の耐震化率	26.0%	27.7%	25%
上水道の有収率	79.82%	78.88%	82%
「安全でおいしい水が提供され、汚水対策が適切に行われている」と感じている市民の割合	89.8%	89.7%	／

2.事業の実施結果等(Do)

		H29			H30		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,519,601	1,494,788	1,562,563	1,562,563	1,519,753	24,965
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		1,519,601	1,494,788	1,562,563	1,562,563	1,519,753	24,965
個票枝番	主な事業内容						
	指定管理委託範囲の拡大(指定管理委託料)	367,610	367,608	366,460	368,966	368,966	1,358
	水道施設の修繕	103,678	91,860	96,000	92,742	81,361	△ 10,499
	水需要予測業務						
	量水器取替委託	30,000	28,737	26,000	26,000	24,152	△ 4,585
◎ 1	有収率改善対策	3,000	2,592	23,000	23,000	10,568	7,976
	減価償却費	868,790	865,952	882,715	882,715	876,436	10,484
	資産減耗費	22,700	21,161	40,050	40,050	37,461	16,300

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		443,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,622,503	1,658,739	1,658,739	96,176	
1,622,503	1,658,739	1,658,739	96,176	
査定額	説明			
470,050				
88,500				
4,800				
24,800				
20,000				
898,364				
39,954				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 水道料金現年度分収率率 99.2% 給水原価 147.67円/㎡ 給水人口 87,706人 有収率 79.82% 配水管修繕 83か所 漏水調査 5地区 L=15km 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 安定した料金収入の確保のため、料金の収率率向上を図る必要がある。 施設修繕等により、有収率の向上と施設の延命化を図る必要がある。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 安全安心な上水道の供給のため、施設修繕等による有収率の向上及び施設の延命化を図る。 水道料金の収率率向上により資金を確保する。 高山市水道水源保全条例に基づき、水源地域での取水排水等を監視・指導する。 	

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 水道料金現年度分収率率 99.1% 給水原価 151.25円/㎡ 給水人口 87,030人 有収率 78.88% 配水管修繕 73か所 漏水調査 3地区 L=18.4km 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 安定した料金収入の確保のため、料金の収率率向上を図る必要がある。 施設修繕等により、有収率の向上と施設の延命化を図る必要がある。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 安全安心な上水道の供給のため、施設修繕等による有収率の向上及び施設の延命化を図る。 水道料金の収率率向上により資金を確保する。 高山市水道水源保全条例に基づき、水源地域での取水排水等を監視・指導する。 	

施策の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 上水道の整備 有収率の改善
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 漏水調査等有収率改善対策の強化 指定管理者による施設管理の実施及び管理範囲の拡大 老朽化した設備、機器等の修繕

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	11100 営業費用	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	会計	16	水道事業会計	担当課	水道部 上水道課
枝番・内容	1 有収率改善対策		<input checked="" type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	1		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	営業費用	内線	2254
			<input type="checkbox"/>		目	2	配水及び給水費	作成年月	R1.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	・有収率改善のための漏水調査、誤接合調査及び修繕
----	--------------------	----	--------------------------

[参考] H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	3,000
	繰越	0
	補正等	0
	最終	3,000
決算額		2,592
対前年度増減額(決算)		0

[参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	23,000
主な経費	・漏水調査及び修繕	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do・Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	23,000
	繰越	
	補正等	
	最終	23,000
決算額		10,568
対前年度増減額(決算)		7,976

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	20,000
主な経費	・漏水調査及び修繕	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績]	
・漏水調査委託 2地区 L=15.0km 音聴調査等 高山市内 松之木町・漆垣内町・塩屋町・江名子町 奥飛騨温泉郷 栃尾・一重ヶ根・一宝水・新穂高	
[評価]	
・予定どおりの事業を実施できた。	
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して、調査・修繕を実施する。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容・スケジュール	
[事業内容]	
・漏水調査委託 3地区 L=19.2km 音聴調査等 清見町 巢野俣・楢谷・大原 荘川町 野々俣・三谷・六蔵 高根町 阿多野郷	
・不明水調査・修繕(一宝地区)	
[スケジュール]	
・4月～3月 漏水調査・修繕	

事業実績・評価等	
[事業実績]	
・漏水調査委託 3地区 L=18.4km 音聴調査等 清見町 巢野俣・楢谷・大原 荘川町 野々俣・三谷・六蔵 高根町 阿多野郷	
不明水調査・修繕(一宝水地区)	
[評価]	
・予定どおりの事業を実施できた。	
次年度以降の考え方(担当課)	・継続して、調査・修繕を実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容・スケジュール	
[事業内容]	
・不明水調査・修繕(一重ヶ根地区)	
[スケジュール]	
・7月～3月 調査修繕	

事業シート(平成30年度決算)

事業名	12100 営業外費用(支払利息、消費税、雑支出、特別損失)	予算	会計	16	水道事業会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約	・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)整備、各種公共施設の整備を進めます。
			款	1	水道事業費用		個別分野	5	上下水道		
			項	2・3	営業外費用、特別損失		施策概要	3	上水道事業の経営安定		
			目				根拠計画	高山市水道ビジョン			
担当課	水道部 上水道課	内線	2254								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	・上水道施設整備に伴い起こした企業債の利子償還等
----	--------------------	----	--------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
上水道基幹管路の耐震化率	26.0%	27.7%	25%
上水道の有収率	79.82%	78.88%	82%

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		194,176	176,042	167,751	167,751	154,820	△ 21,222
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		194,176	176,042	167,751	167,751	154,820	△ 21,222
個票枝番	主な事業内容						
	企業債利息	138,826	135,539	126,401	126,401	124,917	△ 10,622
	消費税	54,000	40,266	40,000	40,000	29,375	△ 10,891
	3県合同水道防災訓練						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
162,079	149,079	149,079	△ 18,672
162,079	149,079	149,079	△ 18,672
査定額	説明		
116,529			
30,000			
1,200			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・上水道施設整備に伴い起こした企業債の利子償還
評価等	・平成27年度から企業債の利率が大幅に下がったため、八次総で見込んだよりも利子負担が軽くなっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定
	・長期低利の融資を計画的に活用する。

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・上水道施設整備に伴い起こした企業債の利子償還
評価等	・平成27年度から企業債の利率が大幅に下がったため、八次総で見込んだよりも利子負担が軽くなっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定
	・長期低利の融資を計画的に活用する。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・更新資金確保のため、企業債を計画的に利用

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度決算)

事業名	21100 原水及び浄水施設費			予算	会計	16	水道事業会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約	・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)整備、各種公共施設の整備を進めます。
	款	1	資本的支出		個別分野	5	上下水道						
	項	1	建設改良費		施策概要	3	上下水道事業の経営安定						
	目	1	原水及び浄水施設費		根拠計画	高山市水道ビジョン							
担当課	水道部	上水道課	内線	2254									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	・取水・浄水設備の更新を行う。 ・導水管、ポンプ場等の耐震化整備を行う。
----	--------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
上水道基幹管路の耐震化率	26.0%	27.7%	25%
上水道の有収率	79.82%	78.88%	82%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H29		H30				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	239,964	210,742	370,320	370,320	310,346	99,604	
特定財源							
国費()							
県費(生活基盤施設耐震化等交付金 1/3)	20,000	19,170	32,000	32,000	24,977	5,807	
その他(企業債)	35,000	10,400	0	0	36,300	25,900	
一般財源	184,964	181,172	338,320	338,320	249,069	67,897	
個票枝番	主な事業内容						
	三谷(荘川)基幹改良						
◎ 1	導水管基幹管路耐震化整備	103,000	97,911	47,600	47,600	39,793	△ 58,118
	宮水源色度計、排水設備の設置						
	遠方監視装置整備	30,000	23,598	25,000	25,000	19,321	△ 4,277
	浄水施設老朽化更新	58,800	66,957	89,700	94,700	91,986	25,029
	六蔵浄水場基幹改良	35,000	10,899	190,400	190,400	137,495	126,596

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

(千円)

H31予算		実施計画額		140,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
335,518	338,668	338,668	△ 31,652	
25,000	25,000	25,000	25,000	
310,518	313,668	313,668	△ 24,652	
査定額	説明			
※				
※				
※				
167,700				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・下切導水管耐震化整備 L=63m (ポンプ室周り) ・六蔵基幹改良配水管布設替 L=183m ・クラウド監視システム整備(清見地域) ・松倉配水機場上屋耐震補強工事 等 ・基幹管路耐震化率 26.0% 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定
評価等	<p>・更に効率的で安全な施設となるよう水需要を見極め、管理コストの縮減につながるよう老朽化対策や耐震化等を進める必要がある。</p>	
次年度以降の考え方(担当課)	<p>・総合計画をはじめとする各種計画に基づき、施設整備・改良を進めるとともに、ダウンサイジングにより事業進捗を加速する。</p> <p>・配水池等の耐震化事業を実施するとともに、老朽化した機器等を更新する。</p> <p>・施設・設備の更新・修繕は、予防保全と対症保全により実施する。</p>	

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・宮導水管(隧道)耐震化整備詳細設計 ・六蔵浄水場基幹改良(一部繰越) ・クラウド監視システム整備(奥飛騨温泉郷地域) ・上野浄水機監視装置更新等 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定
評価等	<p>・更に効率的で安全な施設となるよう水需要を見極め、管理コストの縮減につながるよう老朽化対策や耐震化等を進める必要がある。</p>	
次年度以降の考え方(担当課)	<p>・総合計画をはじめとする各種計画に基づき、施設整備・改良を進めるとともに、ダウンサイジングにより事業進捗を加速する。</p> <p>・配水池等の耐震化事業を実施するとともに、老朽化した機器等を更新する。</p> <p>・施設・設備の更新・修繕は、予防保全と対症保全により実施する。</p>	

施策の実施方針	・上水道の整備
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した浄水施設の改良と機器更新 ・導水管等施設の耐震化

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	21100 原水及び浄水施設費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	会計	16	水道事業会計	担当課	水道部 上水道課	
			<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	2		資本的支出	
枝番・内容	1 導水管基幹管路耐震化整備		<input checked="" type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	建設改良費	内線	2254	
			<input type="checkbox"/>		目	1	原水及び浄水施設費	作成年月	R1.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・災害時のライフライン確保を図る。	概要	・導水管基幹管路等の耐震化
----	-------------------	----	---------------

[参考] H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	103,000
	繰越	0
	補正等	0
	最終	103,000
決算額		97,911
対前年度増減額(決算)		△ 174,572

[参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	47,600
主な経費	・宮導水管耐震化整備詳細設計	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do・Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	47,600
	繰越	
	補正等	
	最終	47,600
決算額		39,793
対前年度増減額(決算)		△ 58,118

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	※
主な経費	・用地測量及び土地購入	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下切導水管耐震化整備 L=63m (ポンプ室周り) ・基幹管路耐震化率 26.0% ・松倉配水機場耐震化整備 <p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・官口径のダウンサイジングにより事業費が縮減でき、計画よりも前倒しして事業を進捗できた。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画を始めとする各種計画に基づき、導水管基幹管路の耐震化を推進するとともに、ダウンサイジングにより事業進捗を加速する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容・スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮導水管(隧道)耐震化整備詳細設計 ・錦山配水機場耐震化整備 	
<p>[スケジュール]</p> <p>H30.6～H31.3 宮送水管耐震化整備詳細設計 H30.6～H31.3 錦山配水機場耐震化整備</p>	

事業実績・評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮導水管(隧道)耐震化整備詳細設計 ・錦山配水機場耐震化整備 <p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工法検討などを通して、コスト縮減を図りながら事業が実施できた。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画を始めとする各種計画に基づき、導水管基幹管路の耐震化を推進するとともに、ダウンサイジングにより事業進捗を加速する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容・スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮送水管耐震化整備に伴う用地測量・土地鑑定業務 約1,000㎡ 	
<p>[スケジュール]</p> <p>H31.6～H32.3 宮送水管耐震化整備に伴う用地測量・土地鑑定業務</p>	

事業シート(平成30年度決算)

事業名	21200 配水施設拡張費	予算	会計	16	水道事業会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約	・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)整備、各種公共施設の整備を進めます。
			款	1	資本的支出		個別分野	5	上下水道		
			項	1	建設改良費		施策概要	3	上水道事業の経営安定		
			目	2	配水施設拡張費		根拠計画	高山市水道ビジョン			
担当課	水道部 上水道課	内線	2254								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	・配水施設の拡張整備を行う。 ・水道未給水地域解消のための助成制度に基づき、配水管整備を実施する。
----	--------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
上水道基幹管路の耐震化率	26.0%	27.7%	25%
上水道の有収率	79.82%	78.88%	82%

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		90,401	63,964	72,769	72,769	52,350	△ 11,614
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(企業債、補償金)	50,000	46,060	35,500	35,500	36,400	△ 9,660
一般財源		40,401	17,904	37,269	37,269	15,950	△ 1,954
個票枝番	主な事業内容						
	中部縦貫道建設に伴う配水管布設工事						
	一般受託工事	25,000	11,555	25,000	25,000	14,235	2,680
	未給水地区解消工事	10,000	0	10,000	10,000	0	0
	江名子配水区域再編事業	50,000	48,250	35,500	35,500	36,404	△ 11,846
	駅周辺整備事業配水管整備	3,000	2,887				

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		95,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
72,278	72,379	72,379	△ 390	
35,000	35,000	35,000	△ 500	
37,278	37,379	37,379	110	
査定額	説明			
35,000				
25,000				
10,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・江名子配水区再編 L=674m ・一般受託工事 L=412m
評価等	・更に効率的で安全な施設となるよう水需要を見極め、管理コストの縮減につながる施設の統廃合や老朽化対策、耐震化等を進める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・総合計画をはじめとする各種計画に基づき、施設整備・改良を進める。 ・配水施設整備の実施と未給水地域の解消に努める。

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・江名子配水区再編 L=649m ・一般受託工事 L=391m
評価等	・更に効率的で安全な施設となるよう水需要を見極め、管理コストの縮減につながる施設の統廃合や老朽化対策、耐震化等を進める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・総合計画をはじめとする各種計画に基づき、施設整備・改良を進める。 ・配水施設整備の実施と未給水地域の解消に努める。

施策の実施方針	・上水道の整備 ・有収率の改善
担当課 予算要求ポイント	・未給水地区等の解消

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	21300 施設改良費	予算	会計	16	水道事業会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約	・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)整備、各種公共施設の整備を進めます。
			款	1	資本的支出		個別分野	5	上下水道		
			項	1	建設改良費		施策概要	3	上水道事業の経営安定		
			目	3	施設改良費		根拠計画	高山市水道ビジョン			
担当課	水道部 上水道課	内線	2254								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	・老朽管等の更新整備を行う。 ・基幹管路の耐震化整備を行う。
----	--------------------	----	-----------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
上水道基幹管路の耐震化率	26.0%	27.7%	25%
上水道の有収率	79.82%	78.88%	82%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H29		H30				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	666,029	644,022	762,657	762,657	713,522	69,500	
特定財源							
国費 (配水管布設替工事国庫委託金 10/10)		1,872					
県費 (生活基盤施設耐震化等交付金 1/3)	100,000	81,514	80,000	80,000	87,531	6,017	
その他(企業債)	215,000	243,540	264,500	264,500	227,300	△ 16,240	
一般財源	351,029	317,096	418,157	418,157	398,691	79,723	
個票枝番	主な事業内容						
	道路改良に伴う配水管布設替	47,000	35,688	90,000	80,000	44,738	9,050
	給水装置設置(給水拠点整備)	5,000	4,741	3,000	3,000	3,013	△ 1,728
◎ 1	配水管基幹管路耐震化整備	402,000	401,937	459,700	459,700	452,955	51,018
	老朽管布設替	125,000	125,964	127,000	137,000	132,315	6,351
	下水道工事に伴う配水管布設替	25,000	28,290	42,000	42,000	41,779	13,489
	消火栓改良	1,200	1,188	1,200	1,200	929	△ 259
	松倉配水区域配水本管耐震化整備	58,000	43,705				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

(千円)

H31予算		実施計画額		645,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
790,251	775,823	775,823	13,166	
130,000	130,000	130,000	50,000	
275,000	275,000	275,000	10,500	
385,251	370,823	370,823	△ 47,334	
査定額	説明			
77,700				
※				
510,000				
121,500				
59,500				
1,200				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績・評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽管対策及び道路改良に伴う配水管布設替 L=3,026m ・下水関連布設替 L=789m ・基幹管路耐震化 L=2,304m ・基幹管路耐震化率 26.0% ・給水拠点整備 N=3か所 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定
評価等	・更に効果的で安全な施設となるよう水需要を見極め、管理コストの縮減につながるよう老朽化対策や耐震化等を進める必要がある。	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画をはじめとする各種計画に基づき、施設整備、改良を進めるとともに、ダウンサイジングにより事業進捗を加速する。 ・布設替を必要とする箇所数が多いため、財政推計との整合性を図りつつ施設整備を推進する。 ・管路の更新・修繕は、予防保全と対症保全により実施する。 	

5.平成30年度事業実績・評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽管対策及び道路改良に伴う配水管布設替 L=3,219m ・下水関連布設替 L=866m ・基幹管路耐震化 L=1,807m ・基幹管路耐震化率 27.7% ・給水拠点整備 N=2か所 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定
評価等	・更に効果的で安全な施設となるよう水需要を見極め、管理コストの縮減につながるよう老朽化対策や耐震化等を進める必要がある。	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画をはじめとする各種計画に基づき、施設整備、改良を進めるとともに、ダウンサイジングにより事業進捗を加速する。 ・布設替を必要とする箇所数が多いため、財政推計との整合性を図りつつ施設整備を推進する。 ・管路の更新・修繕は、予防保全と対症保全により実施する。 	

施策の実施方針	・上水道の整備
担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・基幹管路耐震化整備 ・老朽管布設替 ・道路改良や下水道工事に伴う布設替

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	21300 施設改良費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	会計	16	水道事業会計	担当課	水道部 上水道課
枝番・内容	1 配水管基幹管路耐震化整備		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	1		
			<input checked="" type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	建設改良費	内線	2254
			<input type="checkbox"/>		目	3	施設改良費	作成年月	R1.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・災害時のライフライン確保を図る。	概要	・基幹管路(配水本管)の耐震化
----	-------------------	----	-----------------

[参考] H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	402,000
	繰越	0
	補正等	0
	最終	402,000
決算額		401,937
対前年度増減額(決算)		275,474

[参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	459,700
主な経費	・基幹管路(配水本管)の耐震化整備	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do・Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	459,700
	繰越	
	補正等	
	最終	459,700
決算額		452,955
対前年度増減額(決算)		51,018

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	510,000
主な経費	・基幹管路(配水本管)の耐震化整備	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上野城山間基幹管路等耐震化整備 1,740m ・基幹管路耐震化 L=2,304m ・基幹管路耐震化率 26.0% <p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・官口径のダウンサイジングにより事業費が縮減でき、計画よりも前倒しして事業を進捗できた。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画を始めとする各種計画に基づき、導水管基幹管路の耐震化を推進するとともに、ダウンサイジングにより事業進捗を加速する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基幹管路(配水本管)の耐震化 L=1,780m 	
<p>[スケジュール]</p> <p>H30.7～H31.3 上野城山間基幹管路等耐震化整備(松本町等)</p>	

事業実績・評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基幹管路(配水本管)の耐震化 L=1,807m ・基幹管路耐震化率 27.7% <p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・官口径のダウンサイジングにより事業費が縮減でき、計画よりも前倒しして事業を進捗できた。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画を始めとする各種計画に基づき、導水管基幹管路の耐震化を推進するとともに、ダウンサイジングにより事業進捗を加速する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基幹管路(配水本管)の耐震化 L=1,476m 	
<p>[スケジュール]</p> <p>・7月～3月 基幹管路(市道冬頭本母線)耐震化整備ほか</p>	

事業シート(平成30年度決算)

事業名	21400 営業設備費、有形固定資産購入費	予算	会計	16	水道事業会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約	・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)整備、各種公共施設の整備を進めます。
			款	1	資本的支出		個別分野	5	上下水道		
			項	1	建設改良費		施策概要	3	上水道事業の経営安定		
			目	4.5	営業設備費・有形固定資産購入費		根拠計画	高山市水道ビジョン			
担当課	水道部 上水道課	内線	2254								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心な水を安定して供給する。	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・量水器を設置する。 ・水源施設用地を確保する。 ・応急給水対策として給水車を整備する。
----	--------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
上水道基幹管路の耐震化率	26.0%	27.7%	25%
上水道の有収率	79.82%	78.88%	82%

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		22,000	17,108	10,700	10,700	6,404	△ 10,704
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		22,000	17,108	10,700	10,700	6,404	△ 10,704
個票枝番	主な事業内容						
	庫出量水器	4,000	1,428	4,000	4,000	1,491	63
	水道施設用地購入						
	器具購入	3,000	2,822	5,700	5,700	4,104	1,282
	応急給水対策	15,000	12,858	1,000	1,000	809	△ 12,049

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
29,678	21,500	21,500	10,800
29,678	21,500	21,500	10,800
査定額	説明		
4,000			
1,000			
15,500			
※			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・新規開栓及び再開栓による量水器の庫出 ・加圧式給水タンク車の購入
評価等	・災害時緊急時に効率的及び効果的に応急給水対策を行う必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害による様々な被害に対する体制を整える。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H29完了
- H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・新規開栓及び再開栓による量水器の庫出 ・応急給水栓の購入
評価等	・災害時緊急時に効率的及び効果的に応急給水対策を行う必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害による様々な被害に対する体制を整える。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・応急給水機器等の導入

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに